

茨木市長選 あす投票

市議補選も

茨木市長選と同日議補選は8日、投票される。市長選では、いずれも無所属新人で、前市議の本保平氏(67)、前市議の山下慶喜氏(59)(社民推薦)、前市議の桂睦子氏(43)、医師の吉野宏一氏(44)が、街づくりに、激戦を展開している。市議補選では、改選される1議席を巡って、自民1

市長選候補者

候4、届け出順

本保平 67 無新



①大阪維新の会いばらき副支部長、市柔道連盟会長、清掃会社員②

山下慶喜 59 無新



①新社会党府本部委員長②市会副議長、府議秘書、衆院議員秘書、淀川キリスト教病院職員③同志社大法学部④鹿兒島県⑤茨木市平田台

桂睦子 43 無新



①前市議②地方議員ネット③共同代表、フリーピン支

吉野宏一 44 無新



①医師②医療関係会社社長、整形外科クリニック経営、肢体不自由児施設医師、関西医科大学付属病院医師③金沢医科大学医学部④神戸市⑤茨木市大手町

△表の見方▽氏名、投票日現在の年齢、所属党派、新旧。略歴は四角囲み文字が推薦・支持政党①現職・代表的肩書②経歴③最終学歴④出身地⑤現住所

人、共産1人、無所属2人の新人4人が争っている。3月31日現在の有権者数は21万9759人。投票は8日午前7時5分午後8時に62か所で行われ、市立市民体育館で午後9時10分から開票され、深夜に大勢が判明する見込み。

市議補選候補者 (候4、届け出順)

大嶺さやか 40 共新

長谷川浩 49 無新

中森朝雄 70 無新

辻由起子 38 自新

太子町長選も

太子町長選と同日議補選は8日、投票される。町長選では、新人の不動産鑑定士藤山叶氏(64)、再選を目指す現職の浅野克己氏(63)(民主、自民、公明推薦)、新人のレストラン会社社長・浅尾治伸氏(66)の無所属3人が、町の活性化策を巡り、

舌戦を繰り広げている。町議補選は欠員2、元議員1人と新人2人の計3人がいづれも無所属で立候補している。投票は午前7時5分午後8時、11か所。開票は町立万葉ホールで午後9時から。有権者数は2日現在で1万1251人。

24.4.-7 産 経

茨木市長選 (届け出順)

本保平 67 無新



前茨木市議・維新副支部長(自民党茨木支部長・清掃会社長) 関大文

山下慶喜 59 無新



前茨木市議・新社会党府本部委員長(衆院議員秘書・病院職員) 同大法

桂睦子 43 無新



前茨木市議(地方議員団体共同代表・服飾メーカー会社員) 大塚大

吉野宏一 44 無新



医師(整形外科) 科診療所経営・病院勤務・肢体不自由児施設勤務) 金沢医科大学

行革争点に4候補激戦

茨木市長選あす投票

任期満了に伴う茨木市長選と市議補選(欠員1)は8日投票される。市長選では、いづれも無所属新人の4候補が、行政改革のあり方などを争点に激しい選挙戦を繰り広げている。本保平氏(67)は「みんな維新の会」支部推薦は「従来のような市役所ぐるみの政治ではなく市民のための政治を目指す」と主張、市議11期の実績をアピールしている。山下慶喜氏(59)は「社民推薦」は市長退職金のさらなる削減や学校給食の充実、孤独死を防ぐ地域社会づくりなどを公約。「市民の手による改革」を掲げて無党派層の獲得を狙う。

桂睦子氏(43)は「地域、NPO、一人ひとりの自発的な市民の行為をコーディネートする市役所に作りかえる」と主張。集会などには野村宣一市長が応援に駆けつけている。

吉野宏一氏(44)は「主要

△表の見方▽氏名、年齢、公職、現職の別、丸数字は当選回数、肩書(経歴)、最終学歴の順。四角囲み文字は推薦・支持政党、年齢は投票日基準の満年齢

茨木市議補選

届け出順(1-4)

大嶺さやか 40 党地区委員 共新

長谷川浩 49 維新副支部長 無新

中森朝雄 70 薬剤師 無新

辻由起子 38 NPO理事 自新